

巻・頭・言

未来をつくる 青年技術士

永井 登茂美 (ながい ともみ)

技術士(建設/総合技術監理部門)

公益社団法人

日本技術士会北海道本部

青年技術士交流委員会 委員長



1. 今後、多くの青年技術士が輩出

平成27年4月に、平成26年度技術士試験の合格者祝賀会が開催されました。合格者の皆様、本当におめでとうございます。

祝賀会に参加していると、20代、30代の若い合格者が増えており、特に、JABEE認定制度や試験制度の改正等の影響もあり、これからは20代の技術士がどんどん輩出されていくことが期待されました。

技術士という資格は、「科学技術に関する高度な知識と応用能力が認められた技術者」という定義ですが、若い技術士は年輩の合格者と比較し、まだ経験や知識も少なく、技術力の研鑽がより重要となると思います。

2. 重要性が高まる青年技術士交流委員会

このような状況において、私たち青年技術士交流委員会(以下、当会)の役割は、今後ますます高まるものと考えており、青年技術士の活躍を支える一翼となるべく、活動に取り組んでおります。

当会は、45歳以下の技術士会会員を中心に構成しており、多様な「交流」を目的の中心に据え、下記の3つの活動を行っています。

- ①一般の方も含め幅広く技術を学び、伝える講演会
- ②青年技術士の技術力研鑽のための研修会
- ③JABEE課程の学生を対象とした若手技術士による講演会

設立から25年以上が経過し、多くの諸先輩方の努力により、近年では、上記の活動は安定したものとなってきています。

3. 青年技術士のスパイラルアップ!

当会では、現在、定着してきた活動の新たな展開を図るべく、各社の元気のよい技術士及び技術士補

が集まって、楽しみながら、下記の事項について、知恵を出し合って取組、検討を行っています。

- ・多様な交流の推進
⇒他の業界、全国との交流活動 等
- ・若手ならではの「技術士」の積極的なPR
⇒オープンな場所での講演会、グッズの作成 等
- ・青年技術士の輩出、技術力研鑽
⇒参加型の研修会、大学生との活動 等
- ・子ども達が将来なりたい職業No.1を目指して
⇒小学生や理系学生等を対象とした活動 等

これまでの活動を土台に、若い力でどんどん変化・進化し、高い技術力・意識を持った多くの青年技術士が参加・交流しながら輪を広げて活躍していく、そんなスパイラルアップの場を目指し、今後も活動を展開していきます。

4. 未来をつくる青年技術士、集まれ!!!

今後、若い技術士の輩出が進み、技術士のなかで青年技術士が大きな勢力となっていくことでしょう。青年技術士の資質の向上は技術士全体の資質向上、今後の社会の発展につながり、これからの未来は青年技術士のがんばりにかかっていると言っても過言ではありません(少なくとも私はそう思っています)!

志を持って技術士となった青年の皆様、ぜひ、当会の活動に参加いただき、会社の枠を飛び越えた交流、積極的な自己研鑽、次の世代への働きかけなどを共に、楽しく行いましょう。

これから20代、30代の青年技術士がどんどん集まり、当会の年齢制限が、近い将来、45歳以下から40歳以下、35歳以下となり、若いパワーで技術士会が活性化されることを期待します!